PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 PA5205PCT	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP03/16045	国際出願日 (日.月.年) 15.12.0	優先日 (日.月.年) 24.02.03		
出願人(氏名又は名称) 理想科学工業株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。				
この国際調査報告は、全部で ページである。				
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。				
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 「この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。				
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。				
□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表				
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表				
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述				
書の提出があった。 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。				
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。				
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。				
4. 発明の名称は X 出願	人が提出したものを承認する。			
□ 次に	示すように国際調査機関が作成	えした。		
	人が提出したものを承認する。			
国際		医行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定によりは、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にことができる。		
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>3</u> 図とする。 出願	人が示したとおりである。	□ なし		
X 出願	人は図を示さなかった。			
本図	は発明の特徴を一層よく表して	いる。		

国際調査報告 国際出願番号 PCT/JP03/16045 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl⁷ B41J29/38 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl⁷ B41J2/21, B41J29/38 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2004年 日本国登録実用新案公報 1994-2004年 日本国実用新案登録公報 1996-2004年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) 関連すると認められる文献 引用文献の 関連する カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 X JP 04-133746 A (キャノン株式会社) 1 - 507.05.1992,5頁左上欄1行~6頁右下欄20行(ファ ミリーなし) │ │ C欄の続きにも文献が列挙されている。 | | パテントファミリーに関する別紙を参照。 * 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 の理解のために引用するもの 以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献 (理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献 13.4.2004 国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 23.03.04

特許庁審査官(権限のある職員)

電話番号 03-3581-1101 内線 6569

畑井 順一

2 P

8 9 0 6

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

(

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/16045

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ B41J29/38				
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SEARCHED				
Minimum documentation searched (classification system follows Int.Cl ⁷ B41J2/21, B41J29/38	ed by classification symbols)			
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2004 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2004 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2004				
Electronic data base consulted during the international search (na	ame of data base and, where practicable, sea	rch terms used)		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category* Citation of document, with indication, where		Relevant to claim No.		
X JP 04-133746 A (Canon Inc.) 07 May, 1992 (07.05.92), Page 5, upper left column, lower right column, line 20 (Family: none)	line 1 to page 6,	1-5		
Further documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
** Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search 23 March, 2004 (23.03.04)	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family Date of mailing of the international search report 13 April, 2004 (13.04.04)			
Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer			
Japanese Patent Office				
Facsimile No.	Telephone No.			